

取扱説明書

保管用



屋外用・LEDガーデンライト

(防雨型・置型/スパイク式)

ご使用になられる前に必ずお読みください

安全に関するご注意

この取扱説明書には取り付け方や交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。
お客様へ：取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
器具（簡易取り付け型、ダクトレール用、プラグ付きを除く）及び配線器具の取り付け工事は
必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

仕様

品名	光源色、色温度、配光	適合ランプまたはLEDモジュール		定格電圧	周波数	消費電力	調光
AN-3361	電球色相当、2700K	No.297AM (LDR5L-M-E11/D/30/R90)	LED電球(別売)E11口金 ダイクロハロゲン形φ30×1灯	AC100V (±6%)	50/60Hz	4.8W	位相調光
	電球色相当、3000K	No.297BM (LDR5L-M-E11/D/30/R90/30K)					
	昼白色相当、5000K	No.297CM (LDR5L-M-E11/D/30/R90)					

※1回路の最大接続台数は100V時100台までです。（調光器未接続・定格15A配線器具使用時）

この取扱説明書のマークについて

- ⚠ 警告 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意 説明書中の「注意」は、物損及び傷害事故の原因となる危険を示します。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警告

定格電圧、周波数で使用してください。
★定格以外で使用すると、感電、火災のおそれがあります。
一般用屋外器具です。
浴室など湿気が多い場所や腐食性ガスの発生する場所、塩害地域などでは使用しないでください。
★器具の転倒や落下、破損によるけがや漏電、感電のおそれがあります。
コンクリートなど、付属の絶縁座金付木ネジを直接取り付けられない場所には、
施工場所と本器具が必ず絶縁が取れるように施工してください。(対応器具に限る)
サウナに使用しないでください。（サウナ対応器具は除く）
★器具破損によるけがや漏電、感電のおそれがあります。
不安定な場所や振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。
取扱説明書および本体表示以外の取り付け方向には取り付けしないでください。
★指定以外で使用すると火災や感電、器具落下によるけがのおそれがあります。
次のような場所には取り付けしないでください。
○補強材の無い場所
○石膏ボードなど弱い建材面
○傾斜した場所（傾斜対応器具は除く）、凹凸のある面
★器具の転倒や落下、破損によるけがや漏電、感電のおそれがあります。
[屋外器具ではその他に]
○冠水する恐れのある場所、雪で器具が埋没する場所
○背面から漏水の可能性のある場所
★防水性が損なわれ、漏電、感電のおそれがあります。
器具本体と仕上面はコーキングしないでください。（対応器具は除く）
★水抜孔が塞がれ漏電、感電、腐食のおそれがあります。

土壌のしっかりした所へ設置してください。
砂地などの柔らかい場所に設置する場合は、コンクリート等で埋め込み部分を補強してください。
★不安定な所へ埋め込むと器具の転倒や破損、火災のおそれがあります。
スパイクのG.L.まで埋め込んでしっかり固定してください。
★埋め込みすぎた場合、器具の機能を損ない故障のおそれがあります。
○地中埋め込み以外の場所
★器具の転倒や落下、破損によるけがや漏電、感電のおそれがあります。
設置の際は垂直以外の向きには取り付けしないでください。
★防水性が損なわれ、漏電や感電のおそれがあります。また、
器具の転倒や破損、火災のおそれがあります。
必ずプラグを持って抜き差しを行ってください。
★差し込みが不完全ですと、感電、火災のおそれがあります。
傷んだプラグ、コンセント、コードはそのまま使用しないでください。
★火災、感電のおそれがあります。
コードを無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。
必ずプラグを持って抜き差しを行ってください。
プラグは防水仕様になっていません。直接雨のかからないコンセントから電源をとってください。
★指定以外で使用すると感電のおそれがあります。
器具配線やコネクタなどを過度な力で引っ張らないでください。
★充電部露出による感電のおそれがあります。
電線を端子台に差し込む器具は、差込穴の奥まで確実に差し込んでください。
★不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。
ドライバーなどの異物は差し込まないでください。
★感電のおそれがあります。
器具の改造や構成部品の変更はしないでください。
★火災や感電のおそれがあります。
可動部（アームなど）に指を入れないでください。
★けがのおそれがあります。

⚠ 注意

非調光仕様の器具は調光器を使用しないでください。
調光仕様の器具は指定の調光器を使用してください。
ランプ、LEDモジュールを使用する器具は、必ず指定されたランプ、
LEDモジュールを使用してください。
★指定以外を使用すると、器具の故障や火災のおそれがあります。
この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★指定以外で使用すると火災、照明器具の耐用年限が短くなるおそれがあります。
揮発性引火物のある場所には使用できません。
★火災のおそれがあります。
電動機等を使用する電源回路には、器具を接続しないでください。
★高調波と過度の電圧変動により火災、故障のおそれがあります。

直射日光の当たる場所に取付けの場合、屋間は点灯させないでください。
★火災、照明器具の耐用年限が短くなるのおそれがあります。
温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災のおそれがあります。
器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあり、
またリモコン機器（エアコンなど）が動作しにくくなることがあります。
器具との距離を遠ざけてください。
付属の梱包材は取除いて使用してください。
★そのまま使用すると、火災のおそれがあります。

本体、ランプの取り付け、交換などは必ず主電源を切って行ってください。
電線の極性がある器具は、必ず極性を確認して接続してください。
★守らないと故障のおそれがあります。
布や紙、草木などの燃えやすい物を器具に被せたり、器具の近くで使用しないでください。
★火災、照明器具の耐用年限が短くなるおそれがあります。
点灯中や消灯直後のランプ、器具内には触らないでください。
★火傷のおそれがあります。
ランプを扱う器具は、ランプの取扱いを丁寧に行ってください。
特にランプホルダーからの着脱はご注意ください。
★乱暴に扱うと落下、破損のおそれがあります。

ヒビの入ったカバーや部品は使用しないでください。
★破損、落下のおそれがあります。
殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどのおそれがあります。
照明器具には耐用年限があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には外観に異常がなくても内部劣化が進んでおります。
★点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)

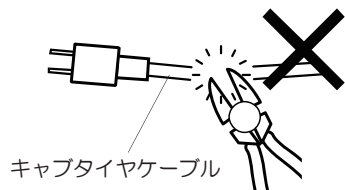
照明器具の留意点

- 次のような現象は故障や異常ではありません。ご了承ください。
 - ・点灯中や消灯直後に発生するプラスチックなどの伸縮によるきしみ音
 - ・昼夜の温度差によるガラス内面に結露
- LEDモジュールを長時間直視すると目を傷めることがあります。十分にご注意ください。
- LEDにはバラツキがあるため、同品名商品でも色・明るさが異なる場合があります。
- 照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。
- 他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく場合があります。
- 調光機器の特定の設定位置でちらつくことがあります。ちらつきの発生しない位置で使用してください。
- 位置表示灯付きスイッチと組み合わせた使用の場合、表示灯がちらついたり、まれにスイッチオフのときLED器具が消灯しないことがあります。
- 動作確認表示灯付きスイッチと組み合わせた使用の場合、消費電力が小さいため、表示灯が見えにくくなる、または点灯しないことがあります。

施工上の注意

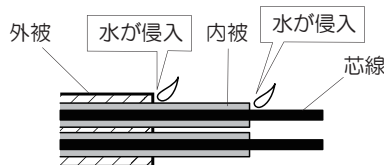
⚠ 切断禁止

ケーブルの切断は器具の改造となりますので保証対象外となります。

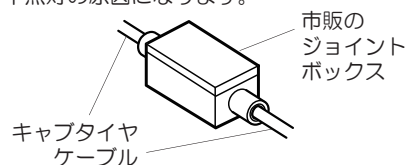


キャブタイヤケーブルを切断すると外被や内被のすき間から灯具内部へ水が浸入し、絶縁不良やLED不点灯の原因になります。

【キャブタイヤケーブル断面】



キャブタイヤケーブルを切断して他のケーブル等を接続する際は、接続部を市販のジョイントボックスに収めてください。ジョイントボックスを使用しない場合、ケーブル接続部からの浸水による絶縁不良やLED不点灯の原因になります。

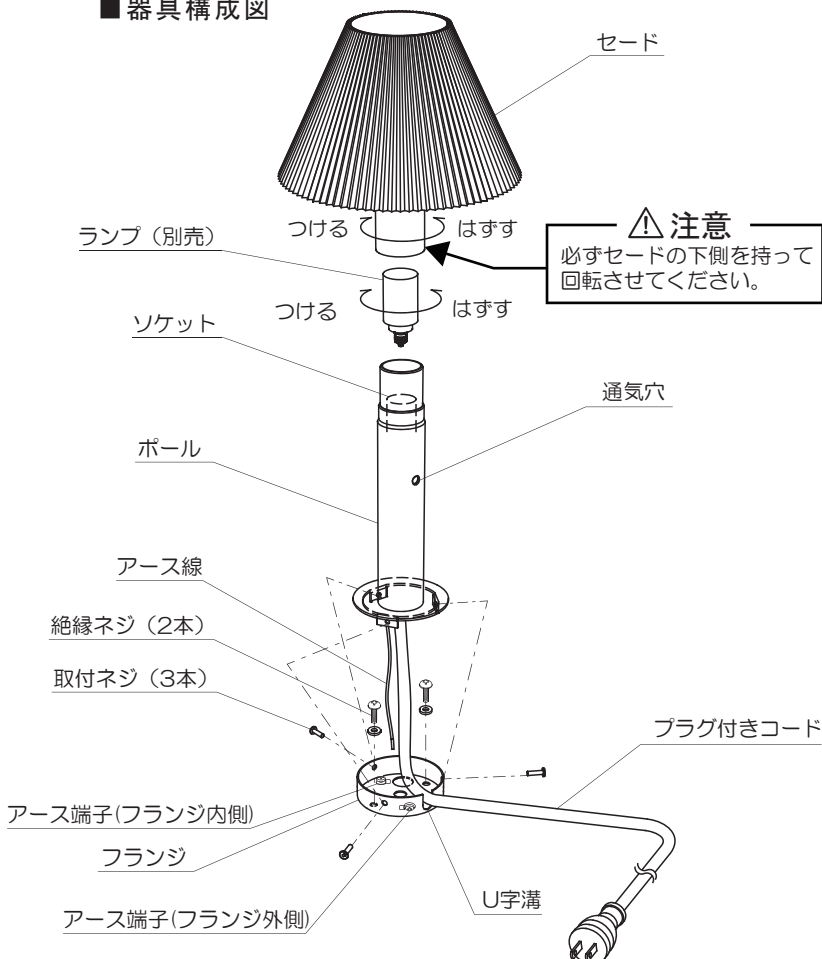


各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

■ 器具構成図



■ 付属品



取扱説明書 (本紙) 1 枚
保証とアフターサービス (別紙) . . . 1 枚



六角レンチ 1 本



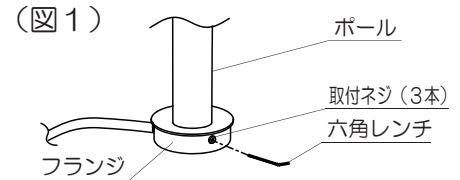
絶縁ネジ 2 本

取り付け方

- ⚠ 警告** 器具の取り付けは、取扱説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具落下によるけがや火災、感電事故の原因となることがあります。

- 器具を取り付ける前に(図1)

取付ネジ(3本)を付属の六角レンチを使用し、フランジからポールを取り外してください。



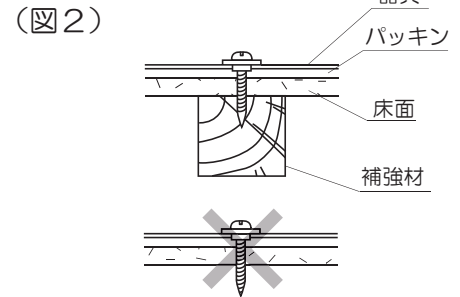
置き型、ボルト止めの場合

- ⚠ 警告** この器具は置き型・ボルト止め兼用です。天井や壁には取付けないでください。
★転倒や落下、器具の破損によるけがや漏電、感電事故の原因となります。

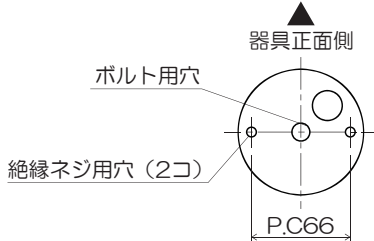
- 付属の絶縁ネジで取り付ける場合、必ず補強材のある場所に取り付けてください。(図2)

★コンクリートなど付属の絶縁ネジを直接取り付けられない場所には、金属性木ネジプラグ(カールプラグ等)を別途施工してから取り付けてください。(付属の絶縁ネジのサイズ:ネジ径Φ4.1、長さ38mm)

- ボルト止めで取り付ける場合、フランジの取り付け穴位置(図3)と、床面のボルト出し寸法(図4)をご確認ください。



(図3) 【取り付け穴の位置】



(図4) 【取り付けボルト出し寸法】



スパイク設置の場合

- ⚠ 注意** 土壌のしっかりとした所へ取り付けてください。
砂利等の土質の柔らかい場所に埋め込む場合は、埋め込み部をしっかりと補強してスパイク部を固定してください。
★土質の柔らかい場所や不安定な所へ埋め込むと器具の転倒や器具の破損、焼損の原因となります。

- TG-497(別売)を取り付けます。(図5)

取付ネジ(3本)を取りポールとフランジを分離します。
フランジの絶縁ネジ用穴(2コ)に、TG-497付属品のスパイク取付ネジ(2本)を使ってTG-497(別売)を取付ます。
※しっかりと取り付けているかを確認してください。

- アース線を接続します。

置き型、ボルト止め、スパイク設置共通 を参照してください。

- 地面にスパイクを埋め込みます。(図6)

TG-497(別売)はフランジ下面の位置まで確実に埋めこんでください。

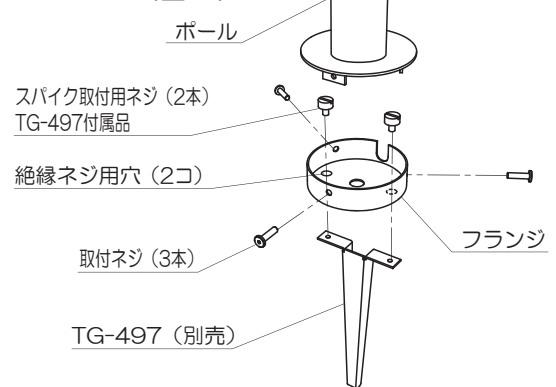
※しっかりと埋めこまれたかを確認してください。

★埋めこみが不十分な場合、器具の転倒による破損、損傷の原因となります。

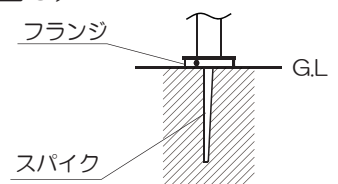
※フランジ下面の位置より上までは埋め込まないでください。

★埋めこみすぎた場合、器具の機能を損ない故障の原因となります。

(図5)



(図6)



置き型、ボルト止め、スパイク設置共通

- アース線をフランジ内側のアース端子に接続します。(図7)
ポールの下側から出ているアース線をフランジ内側のアース端子に接続してください。

- プラグ付きコードをフランジのU字溝に逃がして、取付ネジ(3本)を付属の六角レンチを使用し、ポールとフランジを固定します。(■器具構成図)

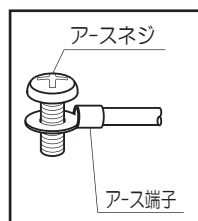
- アース線をフランジ外側のアース端子に接続します。(図7)

フランジ外側のアース端子に接続してください。

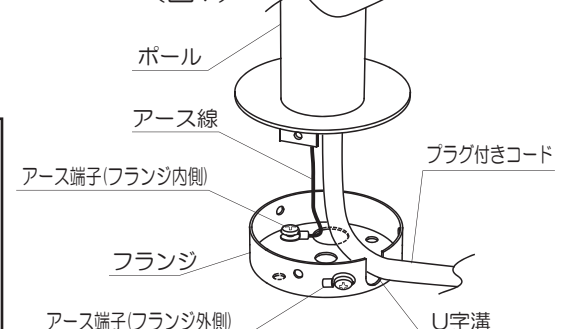
*必ずD種(第三種)設置工事を施してください。

*D種(第三種)設置工事は電気設備基準に従って確実に行ってください。

★設置(アース)が不完全な場合は、感電事故の原因となります。



(図7)



- ランプを取り付けます。(■器具構成図)

セードを取り外してください。

指定のランプをソケットにねじ込んでください。

★指定以外のランプを使用すると、器具の故障や火災のおそれがあります。

セードを取り付けてください。

スイッチ操作

●壁スイッチにてON-OFF操作を行います。



警告

プラグの抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。
★コードを引っ張るとコードを痛めて、感電事故や、ショートによる火災の原因となります。

プラグは防水仕様になっていません。
軒下、屋内等の直接雨のかからないコンセントから電源をとってください。
*プラグのコードは人の通る場所では露出しないようにしてください。
★コードの引っ掛けは、ケガやコードの切断の原因となります。
*長時間使用しない場合は、プラグを抜いてください。

調光器適合表

調光器（ライトコントロール）と組み合わせる場合は、指定の器具をご使用ください。

★不適合な調光器は故障または火災の原因となります。

調光器名称【ルートロン社】	インターフェース名称	1回路当たりの最大接続台数
グラフィックアイ QS	マルチパワーモジュール および 低負荷容量インターフェース ※1	20台

※1 総負荷容量が10W未満の場合

※2 最新情報は山田照明ホームページにてご確認ください。

<使用上のご注意>

他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。あらかじめご了承ください。

お手入れについて



警告

必ずスイッチを切ってから取りかかってください。

★スイッチを入れたまま行くと感電のおそれがあります。

1年に1回は異常がないか点検してください。また3年に1回は専門業者、有資格者による点検を依頼してください。

★点検を行わず長時間使用し続けると、火災、感電のおそれがあります。

スイッチを切った直後のランプ類は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。

★火傷のおそれがあります。

濡れた手で触らないでください。

★感電のおそれがあります。

シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。

★器具に傷をつけたり、変色や変質のおそれがあります。

ガラスの表面は器具の配光効率の維持と危険防止のために常に清掃をお願い致します。

メンテナンス時には以下の点に注意してください。

○雨天時及び器具表面が濡れている時のメンテナンスは、避けてください。

★浸水による火災、感電のおそれがあります。

■お手入れのしかた

こまめに清掃をお願いします。照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。

定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

布、紙、木部分については、乾いた柔らかい布か、ハケ、ブラシ等で軽く表面をはらってください。

その他の部分は、柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。

その後、洗剤分を拭き取り、最後に乾いた布で水分を完全に拭き取ります。

■LEDモジュールの光束維持時間について

LEDモジュールの光束維持時間（※）は、40,000時間です。（照明器具の耐用年限とは異なります。）

※点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。